

中外製薬株式会社 横浜研究拠点プロジェクト

環境影響評価方法書に関する補足資料

< 補足資料内容 >

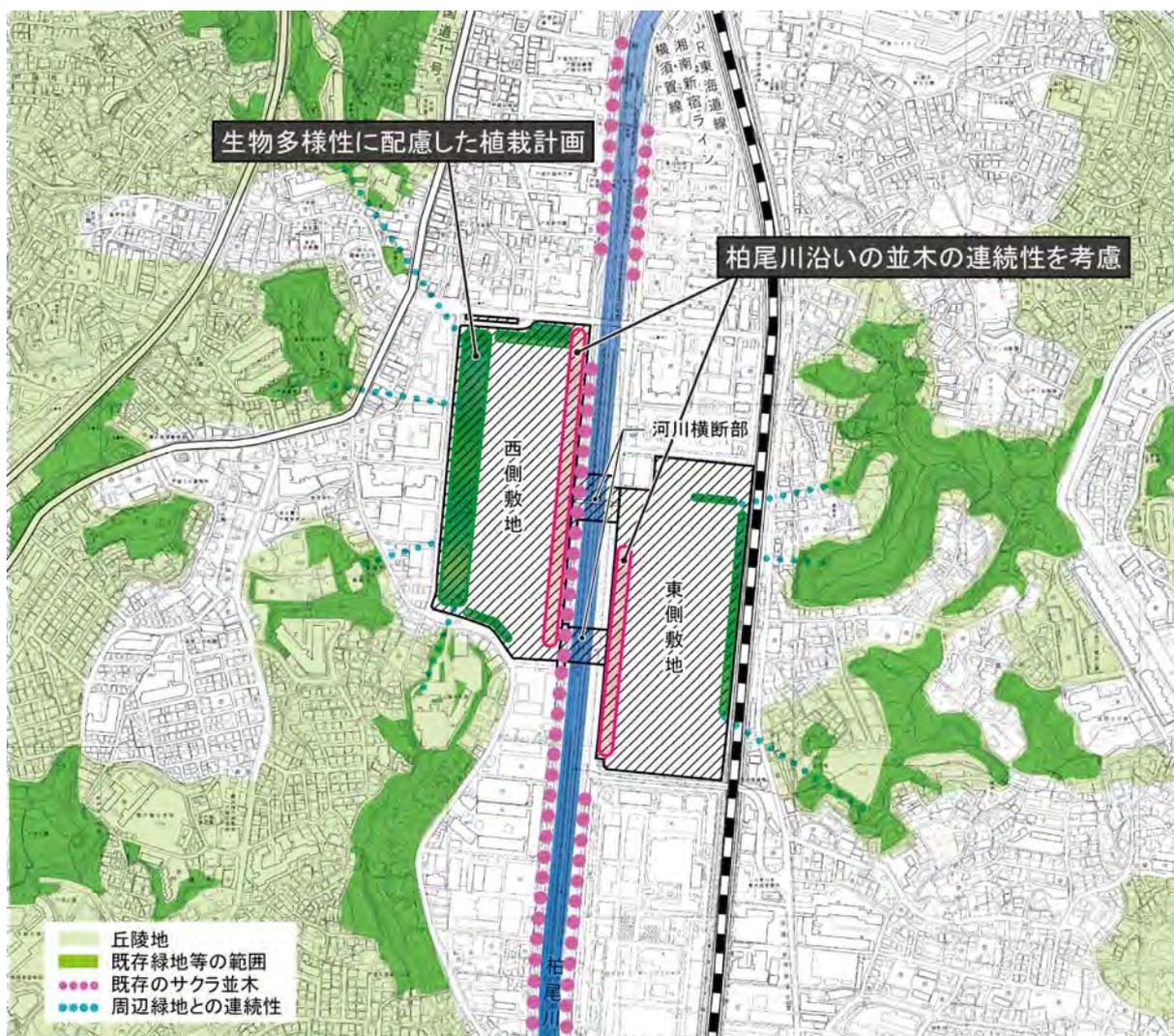
1. 柏尾川沿いの緑化について…………… p. 1
2. 生物多様性の項目選定について…………… p. 3
3. 東側敷地の将来用地における地表面仕上げについて…………… p.10
4. 大気質の予測方法について
（建設機械の稼働：予測地域及び短期予測）…………… p.11
5. 柏尾川における水質の既存資料調査結果について…………… p.12
6. 安全の項目の対象について…………… p.18
7. 景観調査地点について…………… p.18
8. 歩行者等交通量の調査地点について…………… p.20

平成 29 年 10 月 26 日

中外製薬株式会社

補足資料1 柏尾川沿いの緑化について

本事業の緑地の整備にあたっては、従業員や近隣の方々など、多くの人の目に触れる場所に緑を創出し、周辺地域の魅力向上にも寄与する計画とします。柏尾川沿いについては、図 1-1～1-3 に示すとおり、柏尾川沿いの桜並木の連続性を考慮していきます。



注) 既存緑地及び丘陵地の範囲については、航空写真等で確認される概ねの範囲です。

[方法書 p.21 図 2.5-1]

図 1-1 緑化方針イメージ図

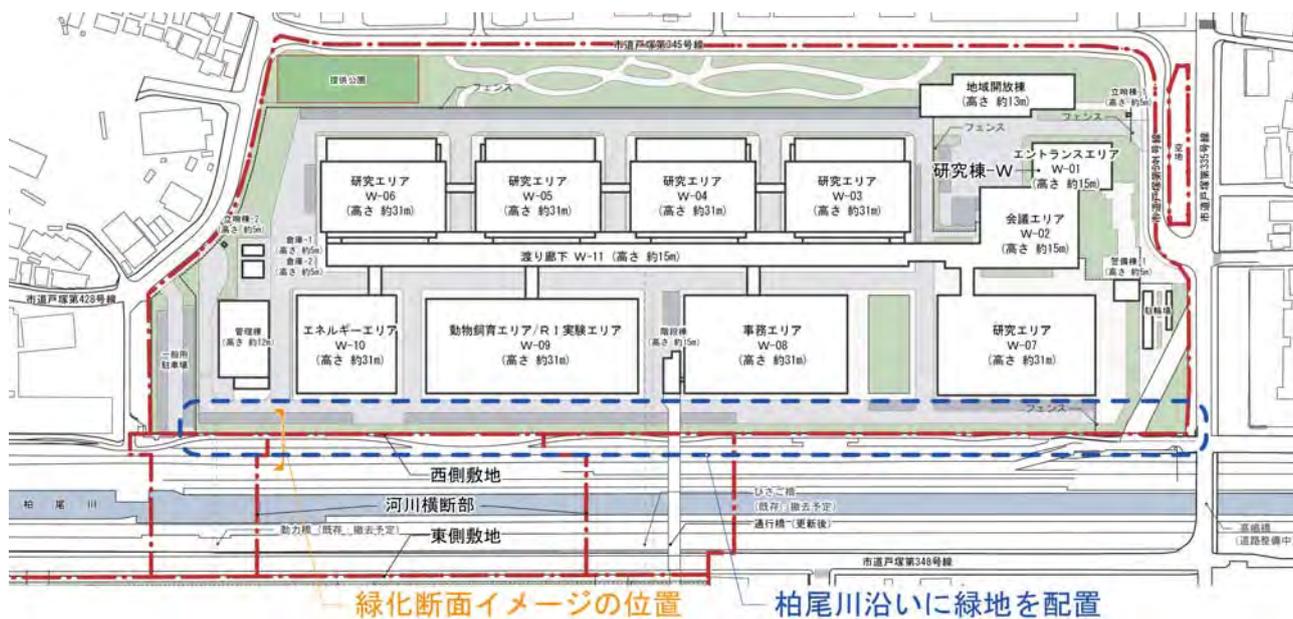


図1-2 西側敷地の施設配置図



注1) 断面位置は、図1-2参照

注2) 断面位置により、イメージは異なります。

注3) 現時点のイメージであり、今後変更になる可能性があります。

図1-3 西側敷地の柏尾川沿いの緑化断面イメージ

補足資料2 生物多様性の項目選定について

環境影響評価項目のうち、「生物多様性」の項目について、下表の下線部のとおり、地域特性の不確実性を考慮して、生物多様性（工事中）の項目選定を行います。

なお、対象事業実施区域内では、現在、現土地所有者により旧工場建物の解体工事が進められているため（土地の引渡しを受ける時点では更地化の予定）、柏尾川付近での動物・植物の現地調査結果等を準備書において示します。

また、供用時については、工事中の影響と比べ、直接的な影響は比較的少ないものと考えことから（方法書 p.133 参照）、対象としませんが、資料調査及び現地調査により現況を把握し、緑化計画等に活かすことを検討します。

表 2.1-1 環境影響評価項目を選定した理由・選定しない理由（工事中）
 [方法書 p.129 表 5.2-3(3) 生物多様性 を抜粋・修正]

環境影響評価項目		選定の 有無	選定した理由・選定しない理由
大項目	細目		
生物多様性	動物	●	対象事業実施区域の西側敷地と東側敷地は、工場用地として既に人工的な改変を受けた区域であり、まとまりのある自然環境はほとんどなく、現在は既存建物の解体工事や敷地全体の更地化等が進められています。また、既存の橋の撤去（ひさご橋・動力橋）や更新（通行橋）、仮設工事を行います。河川区域内に著しい改変を加えるものではありません。河川区域内での作業は、原則として渇水期とし工事時期を限定することで配慮するとともに、既存の橋脚の撤去に際しては、橋脚周囲等に土留等を施しながら土砂等の流出を抑制します。更新後の橋（通行橋）は、河川区域内に橋脚を設けず、西側敷地と東側敷地のそれぞれに橋脚を設ける計画です。 <u>しかしながら、地域特性の不確実性があるため、評価項目として選定します。</u>
	植物	●	
	生態系	●	

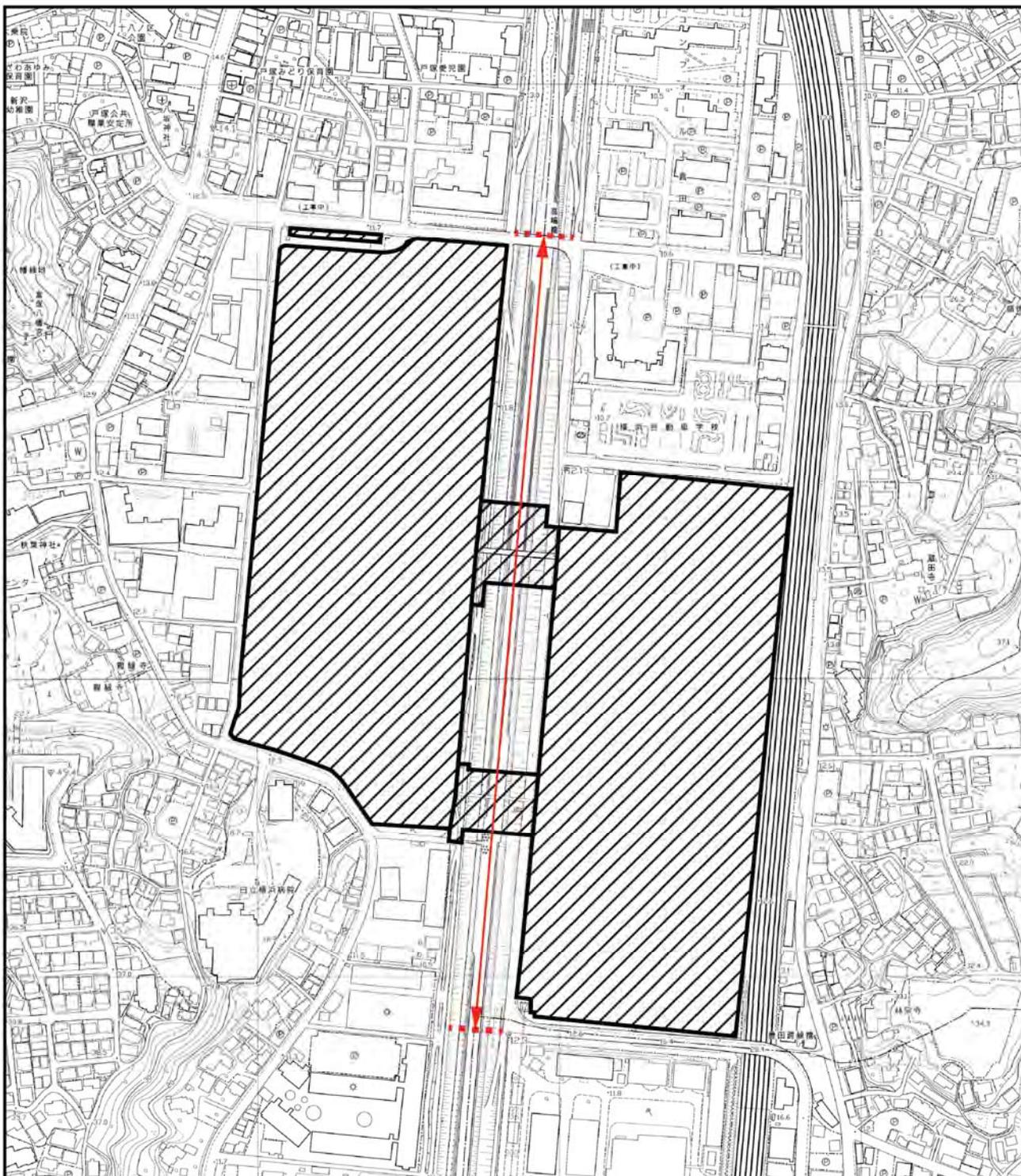
注) 表中の下線部は、方法書からの変更点。

<調査、予測及び評価の手法の選択>

生物多様性（動物・植物・生態系）に係る調査・予測・評価手法は、表2.2-1～表2.4-2に示すとおりです。

表 2.2-1 動物に係る調査手法

調査項目	調査方法		調査地域
動物の状況 ・動物相 ・生息環境の特性 ・注目すべき動物種及び生息地の状況 ・動物の生息環境から見た地域環境特性	資料 現地	横浜市の既存資料の収集整理及び現地踏査	対象事業実施区域周辺 対象事業実施区域に隣接する柏尾川（西側敷地の北東端付近から東側敷地の南西端付近までの範囲） （図 2-1 参照）
	現地	a. 哺乳類 目撃法、フィールドサイン法、無人撮影法、トラップによる捕獲（ネズミ類） ・4季（冬季・春季・夏季・秋季） b. 鳥類 ラインセンサス法、目視観察、鳴き声観察 ・4季（冬季・春季・夏季・秋季） c. 両生類・爬虫類 現地踏査 ・3季（春季・夏季・秋季） d. 昆虫類 任意採取、ライトトラップ法 ・3季（春季・夏季・秋季） e. 魚類 目視観察調査、網による捕獲等 ・4季（冬季・春季・夏季・秋季） f. 底生動物 サーバネット（25cm×25cm、1地点あたり計3回）による定量採集、Dフレームネットによる定性採集 ・4季（冬季・春季・夏季・秋季）	
地形、地質の状況	資料 現地	地形図等の既存資料の収集整理及び現地踏査により調査	対象事業実施区域周辺
土壌の状況	資料	土地分類基本調査図等の既存資料の収集整理により調査	対象事業実施区域周辺
水質、底質の状況	資料	公共用水域及び地下水の水質測定結果報告書等の既存資料の収集整理により調査	対象事業実施区域周辺
	現地	a. 水質 現地測定及び採水（採水は流心付近で採水容器により行う。） ・4季（冬季・春季・夏季・秋季） b. 底質 流心付近でステンレス製採泥器による採取（1地点あたり底質表面から10cm程度の試料を計3回以上） ・1季（春季）	対象事業実施区域に隣接する柏尾川（上流側：西側敷地の北東端付近、下流側：東側敷地の南西端付近） （図 2-1 参照）
水循環の状況	資料	河川の概要等の既存資料の収集整理により調査	対象事業実施区域周辺
土地利用の状況	資料 現地	土地利用現況図等の既存資料の収集整理及び現地踏査により調査	対象事業実施区域周辺
関係法令、計画等	資料	下記法令等の最新版の内容を調査 ・「文化財保護法」 ・「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」 ・「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」 ・「レッドリスト」（環境省） ・「神奈川県レッドデータ生物調査報告書 2006」	対象事業実施区域周辺



-  : 対象事業実施区域
-  : 調査対象範囲

凡例

図 2-1 動物・植物等調査範囲図

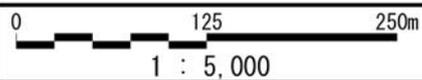


表 2.2-2 動物に係る予測・評価手法

環境影響要因		予測項目	予測時期	予測地域	予測方法
工事中	建物の建設	陸生動物の動物相の変化の内容及びその程度	工事期間中	対象事業実施区域及び現地調査の範囲と同一の地域 (図 2-1 参照)	施工計画より推定する方法
		水生生物相の変化の内容及びその程度			
環境影響要因		評価の手法			
工事中	建物の建設	環境保全目標を設定し、予測結果と対比することで定性的に評価します。環境保全目標の設定にあたっては、調査により判明した動物相の状況等を踏まえ、注目すべき動物種等の動物相及びその生息環境への影響を最小限に留める水準を設定します。			

表 2.3-1 植物に係る調査手法

調査項目	調査方法		調査地域
植物の状況 ・植物相 ・生育環境の特性 ・注目すべき植物種及び植物群落の状況	資料 現地	現存植生図等の既存資料の収集整理及び現地踏査	対象事業実施区域周辺 対象事業実施区域に隣接する柏尾川（西側敷地の北東端付近から東側敷地の南西端付近までの範囲） （図 2-1 参照）
	現地	a. 植物相（水生生物含む） 現地踏査 ・ 3季（春季・夏季・秋季） b. 植生 ブラウン-ブランケの植物社会学的手法による植生調査、植生図作成 ・ 1季（夏季） c. 付着藻類 コドラート法（5cm×5cm、1地点あたり計3個） ・ 4季（冬季・春季・夏季・秋季）	
地形、地質の状況	資料 現地	地形図等の既存資料の収集整理及び現地踏査により調査	対象事業実施区域周辺
土壌の状況	資料	土地分類基本調査図等の既存資料の収集整理により調査	対象事業実施区域周辺
水質、底質の状況	資料	公共用水域及び地下水の水質測定結果報告書等の既存資料の収集整理により調査	対象事業実施区域周辺 対象事業実施区域に隣接する柏尾川（上流側：西側敷地の北東端付近、下流側：東側敷地の南西端付近） （図 2-1 参照）
	現地	a. 水質 現地測定及び採水（採水は流心付近で採水容器により行う。） ・ 4季（冬季・春季・夏季・秋季） b. 底質 流心付近でステンレス製採泥器による採取（1地点あたり底質表面から10cm程度の試料を計3回以上） ・ 1季（春季）	
水循環の状況	資料	河川の概要等の既存資料の収集整理により調査	対象事業実施区域周辺
土地利用の状況	資料 現地	土地利用現況図等の既存資料の収集整理及び現地踏査により調査	対象事業実施区域周辺
関係法令、計画等	資料	下記法令等の最新版の内容を調査 ・ 「文化財保護法」 ・ 「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」 ・ 「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」 ・ 「レッドリスト」（環境省） ・ 「神奈川県レッドデータ生物調査報告書 2006」	対象事業実施区域周辺

表 2.3-2 植物に係る予測・評価手法

環境影響要因		予測項目	予測時期	予測地域	予測方法
工事中	建物の建設	陸生植物の植物相の変化の内容及びその程度	工事期間中	対象事業実施区域及び現地調査の範囲と同一の地域 (図 2-1 参照)	施工計画より推定する方法
		水生植物の植物相の変化の内容及びその程度			
環境影響要因		評価の手法			
工事中	建物の建設	環境保全目標を設定し、予測結果と対比することで定性的に評価します。環境保全目標の設定にあたっては、調査により判明した植物相の状況等を踏まえ、植物相の生育環境への影響を最小限に留め、植物相や植生の多様性を維持または回復する水準を設定します。			

表 2.4-1 生態系に係る調査手法

調査項目	調査方法		調査地域
生態系の状況 ・生態系を構成する要素の状況	資料 現地	横浜市の既存資料の収集整理及び現地踏査（図 2.2-1 示す動物の現地調査、図 2.3-1 に示す植物の現地調査も考慮）	対象事業実施区域周辺
地形、地質の状況	資料 現地	地形図等の既存資料の収集整理及び現地踏査により調査	対象事業実施区域周辺
土壌の状況	資料	土地分類基本調査図等の既存資料の収集整理により調査	対象事業実施区域周辺
水質、底質の状況	資料	公共用水域及び地下水の水質測定結果報告書等の既存資料の収集整理により調査	対象事業実施区域周辺
	現地	a. 水質 現地測定及び採水（採水は流心付近で採水容器により行う。） ・4季（冬季・春季・夏季・秋季） b. 底質 流心付近でステンレス製採泥器による採取（1地点あたり底質表面から10cm程度の試料を計3回以上） ・1季（春季）	
水循環の状況	資料	河川の概要等の既存資料の収集整理により調査	対象事業実施区域周辺
土地利用の状況	資料 現地	土地利用現況図等の既存資料の収集整理及び現地踏査により調査	対象事業実施区域周辺
関係法令、計画等	資料	下記法令等の最新版の内容を調査 ・「文化財保護法」 ・「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」 ・「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」 ・「レッドリスト」（環境省） ・「神奈川県レッドデータ生物調査報告書2006」	対象事業実施区域周辺

表 2.4-2 生態系に係る予測・評価手法

環境影響要因		予測項目	予測時期	予測地域	予測方法
工事中	建物の建設	生態系の状況の変化の内容及びその程度	工事期間中	対象事業実施区域周辺	施工計画より推定する方法
環境影響要因		評価の手法			
工事中	建物の建設	環境保全目標を設定し、予測結果と対比することで定性的に評価します。環境保全目標の設定にあたっては、調査により判明した動物、植物、生態系の状況等を踏まえ、地域の生物多様性に係る影響を最小限に留める水準を設定します。			

補足資料3 東側敷地の将来用地における地表面仕上げについて

図3-1に示す東側敷地中央の建築用地（将来）については、将来の計画に着手するまで、防塵対策（アスファルト舗装等）を施します。アスファルト舗装を施す際は、整地・転圧を行い、凹凸がないよう、整備いたします。参考として、図3-2にアスファルト舗装の例を示します。

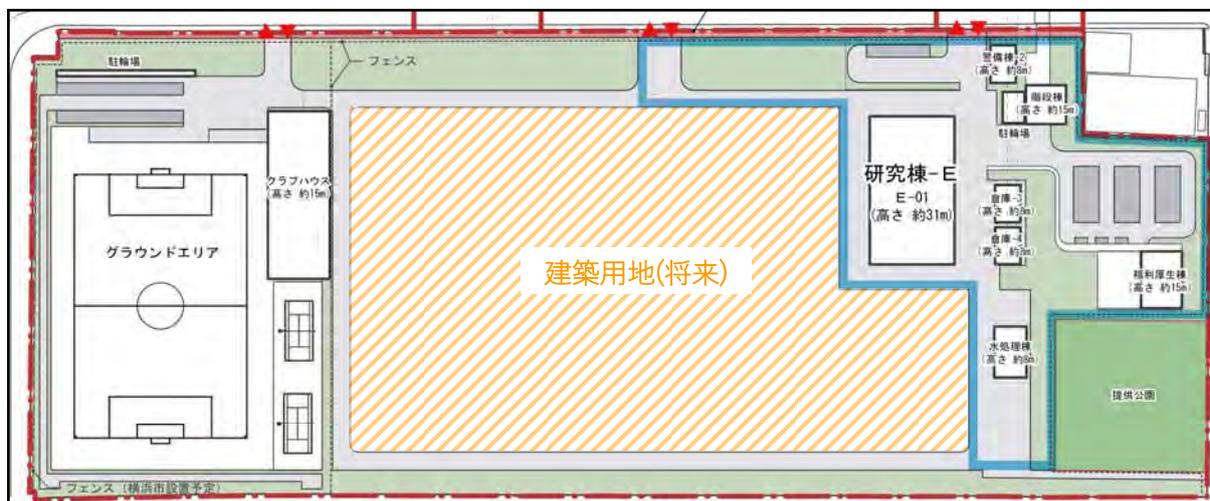


図 3-1 東側敷地の建築用地(将来)の範囲



図 3-2 アスファルト舗装の例（参考）

補足資料 4 大気質の予測方法について（建設機械の稼働：予測地域及び短期予測）

「大気質」の工事中の予測方法のうち、建設機械の稼働に伴う影響予測の方法については、以下の考えです。

<予測地域について>

建設機械の稼働に伴う影響は、最大着地濃度が敷地境界付近に出現すると想定していることから、その範囲を包含する地域として、敷地境界から 100～200m程度の範囲とします（下表の下線部を追記します）。

表 4-1 大気質に係る予測手法

[方法書 p.141 表 6.3-2 工事中 建設機械の稼働 を抜粋・追記]

環境影響要因		予測の手法			
		予測項目	予測時期	予測地域・地点	予測方法
工事中	建設機械の稼働	建設機械の稼働に伴う大気質（二酸化窒素、浮遊粒子状物質）濃度	建設機械の稼働による影響が最大となる時期	最大着地濃度の出現する地点を含む範囲（敷地境界から 100～	大気拡散式（プルーム・パフ式）により、年平均値及び大気安定度 D における 1 時間値(16 風向)を定量的に予測します。
				200 m 程度の範囲)	

注) 表中の下線部は、方法書からの追加内容。

<短期予測（1時間値）について>

建設機械の稼働の寄与は比較的大きいと想定されるため、年平均の長期予測に加え、短期予測（1時間値）を行います。この予測条件設定は、風速はプルーム式で最も高い濃度となる（適用下限値である）1.0m/s、大気安定度は最も出現頻度の高い D（中立）とします。また、建設機械の稼働のピーク時の配置位置を条件設定して予測することから、風向によって予測濃度が異なることが予想され、風向は 16 方位とします。

補足資料5 柏尾川における水質の既存資料調査結果について

柏尾川における水質の既存資料調査結果について、平成23年～平成27年の吉倉橋（対象事業実施区域の上流の測定地点）、鷹匠橋（対象事業実施区域の下流の測定地点）における調査結果は、図5-1及び表5-1(1)～5-1(5)に示すとおりです。

現在、現土地所有者により敷地内（柏尾川側の敷地境界付近）において地下水のモニタリングが行われており、基準値超過は確認されていないと聞いています。また、このまま地下水汚染が生じていない状態が2年間継続することを確認された後に、区域指定解除となります。従って、今後も汚染が確認されなければ、当該敷地から柏尾川への地下水汚染の影響はないと考えます。



資料：「平成27年度 神奈川県 公共用水域及び地下水の水質測定結果」
(平成28年11月 神奈川県環境科学センター)

図5-1 公共用水域水質測定地点図

この資料は、審査会用に作成したものです。審議の過程で変更される可能性があるため、取り扱いにご注意願います。

表 5-1(1) 公共用水域水質調査結果（柏尾川における測定点：平成 23 年）

境川(柏尾川)		測定地点：吉倉橋		類型：D		測定機関：横浜市		境川(柏尾川)		測定地点：鷹匠橋		類型：D		測定機関：横浜市	
項目	単位	平均値	最大値	m/n	項目	単位	平均値	最大値	m/n	項目	単位	平均値	最大値	m/n	
水素イオン濃度	(pH)	8.3	8.8	2/24	水素イオン濃度	(pH)	7.8	7.6	7/6	水素イオン濃度	(pH)	7.8	7.6	7/6	
生物学的酸素要求量	(BOD)	1.4	3.7	0/5	生物学的酸素要求量	(BOD)	2.6	3.0	<75%値: 3.0>	生物学的酸素要求量	(BOD)	2.6	3.0	<75%値: 3.0>	
化学的酸素要求量	(COD)	3.7	7.2	2/6	化学的酸素要求量	(COD)	7.0	7.6	<75%値: 7.6>	化学的酸素要求量	(COD)	7.0	7.6	<75%値: 7.6>	
浮遊物質	(SS)	5	40	1	浮遊物質	(SS)	5	22	2	浮遊物質	(SS)	5	22	2	
溶解酸素	(DO)	10.3	13.7	7/3	溶解酸素	(DO)	8.7	10.9	6/2	溶解酸素	(DO)	8.7	10.9	6/2	
大腸菌群数	(MPN/100mL)	1.5E+04	4.9E+04	7.0E+02	大腸菌群数	(MPN/100mL)	1.3E+04	3.5E+04	2.2E+03	大腸菌群数	(MPN/100mL)	1.3E+04	3.5E+04	2.2E+03	
n-ヘキササン抽出物質	(mg/L)	<0.5	<0.5	<0.5	n-ヘキササン抽出物質	(mg/L)	6.4	9.4	<0.5	n-ヘキササン抽出物質	(mg/L)	6.4	9.4	<0.5	
全窒素	(mg/L)	2.2	2.9	1/7	全窒素	(mg/L)	0.50	0.77	0/23	全窒素	(mg/L)	0.50	0.77	0/23	
全磷	(mg/L)	0.039	0.11	0/24	全磷	(mg/L)	0.024	0.16	0/12	全磷	(mg/L)	0.024	0.16	0/12	
全亜鉛	(mg/L)	0.008	0.014	0/005	全亜鉛	(mg/L)	0.024	0.035	0/016	全亜鉛	(mg/L)	0.024	0.035	0/016	
カドミウム	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	カドミウム	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	カドミウム	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	
全シアン	(mg/L)	ND	ND	ND	全シアン	(mg/L)	ND	ND	ND	全シアン	(mg/L)	ND	ND	ND	
鉛	(mg/L)	<0.005	<0.005	0/2	鉛	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	鉛	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	
六価クロム	(mg/L)	<0.02	<0.02	0/2	六価クロム	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	六価クロム	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	
砒素	(mg/L)	<0.005	<0.005	0/2	砒素	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	砒素	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	
総水銀	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	0/2	総水銀	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	総水銀	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	
アルキル水銀	(mg/L)				アルキル水銀	(mg/L)				アルキル水銀	(mg/L)				
PCB	(mg/L)				PCB	(mg/L)				PCB	(mg/L)				
シクロメタン	(mg/L)	<0.002	<0.002	0/2	シクロメタン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	シクロメタン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	
四塩化炭素	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	0/2	四塩化炭素	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	四塩化炭素	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.0004	<0.0004	0/2	1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.0004	<0.0004	<0.0004	1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.0004	<0.0004	<0.0004	
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.01	<0.01	0/2	1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004	<0.004	0/2	シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	0/2	1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	
1,1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	0/2	1,1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	1,1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	
トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.002	<0.002	0/2	トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	
トトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	0/2	トトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	トトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	
1,3-ジクロロプロパン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	0/2	1,3-ジクロロプロパン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1,3-ジクロロプロパン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	
チオラム	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	0/2	チオラム	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	チオラム	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	
シマジン	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	0/2	シマジン	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	シマジン	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	
チオベンカルブ	(mg/L)	<0.002	<0.002	0/2	チオベンカルブ	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	チオベンカルブ	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	
ベンゼン	(mg/L)	<0.001	<0.001	0/2	ベンゼン	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	ベンゼン	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	
メレン	(mg/L)	<0.002	<0.002	0/2	メレン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	メレン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	
ふっ素	(mg/L)	<0.08	<0.08	0/2	ふっ素	(mg/L)	<0.08	<0.08	<0.08	ふっ素	(mg/L)	<0.08	<0.08	<0.08	
ほう素	(mg/L)	0.03	0.03	0/2	ほう素	(mg/L)	0.08	0.09	0/10	ほう素	(mg/L)	0.08	0.09	0/10	
1,4-ジオキサソ	(mg/L)	<0.005	<0.005	0/2	1,4-ジオキサソ	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	1,4-ジオキサソ	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	
亜硝酸性窒素	(mg/L)	0.05	0.07	<0.05	亜硝酸性窒素	(mg/L)	0.08	0.16	<0.05	亜硝酸性窒素	(mg/L)	0.08	0.16	<0.05	
硝酸性窒素	(mg/L)	1.9	2.6	1/5	硝酸性窒素	(mg/L)	5.3	7.9	3/8	硝酸性窒素	(mg/L)	5.3	7.9	3/8	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	1.9	2.6	1/5	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	5.3	8.0	3/9	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	5.3	8.0	3/9	
フェノール類	(mg/L)	<0.005	<0.005	0/2	フェノール類	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	フェノール類	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	
銅	(mg/L)	<0.01	<0.01	0/2	銅	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	銅	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	
溶解性鉄	(mg/L)	0.12	0.13	0/2	溶解性鉄	(mg/L)	0.10	0.15	0/04	溶解性鉄	(mg/L)	0.10	0.15	0/04	
溶解性マンガン	(mg/L)	0.02	0.02	0/2	溶解性マンガン	(mg/L)	0.04	0.07	0/01	溶解性マンガン	(mg/L)	0.04	0.07	0/01	
総クロム	(mg/L)				総クロム	(mg/L)				総クロム	(mg/L)				
EPN	(mg/L)				EPN	(mg/L)				EPN	(mg/L)				
ニッケル	(mg/L)	<0.008	<0.008	<0.008	ニッケル	(mg/L)	<0.008	<0.008	<0.008	ニッケル	(mg/L)	<0.008	<0.008	<0.008	
アンモニア性窒素	(mg/L)	0.06	0.10	0/04	アンモニア性窒素	(mg/L)	0.16	0.21	0/05	アンモニア性窒素	(mg/L)	0.16	0.21	0/05	
揮発性燐	(mg/L)	0.026	0.033	0/12	揮発性燐	(mg/L)	0.42	0.57	<0.21	揮発性燐	(mg/L)	0.42	0.57	<0.21	
電気伝導率	(mS/m)	77	120	40	電気伝導率	(mS/m)	69	89	41	電気伝導率	(mS/m)	69	89	41	
塩化物イオン	(mg/L)	62	71	55	塩化物イオン	(mg/L)	63	70	53	塩化物イオン	(mg/L)	63	70	53	
塩化イオン界面活性剤	(mg/L)	<0.03	<0.03	<0.03	塩化イオン界面活性剤	(mg/L)	<0.03	<0.03	<0.03	塩化イオン界面活性剤	(mg/L)	<0.03	<0.03	<0.03	
トリハロメタン生成能	(mg/L)				トリハロメタン生成能	(mg/L)				トリハロメタン生成能	(mg/L)				
透明度	(cm)	87.0	>100.0	15/0	透明度	(cm)	93.0	>100.0	28/0	透明度	(cm)	93.0	>100.0	28/0	
気温	(°C)	17.3	30.7	4/7	気温	(°C)	17.3	33.7	4/2	気温	(°C)	17.3	33.7	4/2	
水温	(°C)	16.9	27.5	7/1	水温	(°C)	19.1	29.3	10/5	水温	(°C)	19.1	29.3	10/5	
流量	(m³/s)	0.84	2.05	0/42	流量	(m³/s)	4.08	6.04	2/86	流量	(m³/s)	4.08	6.04	2/86	

資料：「神奈川県 公共用水域及び地下水の水質測定結果」（神奈川県環境科学センター）

この資料は、審査食用に作成したものです。審議の過程で変更される可能性があるため、取り扱いにご注意願います。

表 5-1(2) 公共用水域水質調査結果 (柏尾川における測定点：平成 24 年)

境川(柏尾川)				吉倉橋				測定地点：横浜市				境川(柏尾川)				測定地点：鷹匠橋				測定地点：横浜市							
項目	測定地点：吉倉橋 (単位)	平均値	類型：D	最小値	最大値	m/h	項目	測定地点：鷹匠橋 (単位)	平均値	類型：D	最小値	最大値	m/h	項目	測定地点：横浜市 (単位)	平均値	類型：D	最小値	最大値	m/h	項目	測定地点：横浜市 (単位)	平均値	類型：D	最小値	最大値	m/h
水素イオン濃度	(pH)	8.3		7.8	8.6	1/24	水素イオン濃度	(pH)	7.8		7.5	8.0	0/24	水素イオン濃度	(pH)	7.8		7.5	8.0	0/24	水素イオン濃度	(pH)	7.8		7.5	8.0	0/24
生物化学的酸素要求量	(BOD)	1.2	<75%値：1.4>	0.6	1.7	0/24	生物化学的酸素要求量	(BOD)	2.6	<75%値：3.0>	1.2	6.5	0/24	生物化学的酸素要求量	(BOD)	2.6	<75%値：3.0>	1.2	6.5	0/24	生物化学的酸素要求量	(BOD)	2.6	<75%値：3.0>	1.2	6.5	0/24
化学的酸素要求量	(COD)	3.4	<75%値：3.7>	2.6	4.9	-/24	化学的酸素要求量	(COD)	6.9	<75%値：7.3>	5.3	8.2	-/24	化学的酸素要求量	(COD)	6.9	<75%値：7.3>	5.3	8.2	-/24	化学的酸素要求量	(COD)	6.9	<75%値：7.3>	5.3	8.2	-/24
浮遊物質	(SS)	4		1	10	0/24	浮遊物質	(SS)	4		2	26	0/24	浮遊物質	(SS)	4		2	26	0/24	浮遊物質	(SS)	4		2	26	0/24
溶解性物質	(DO)	10.1		6.8	13.6	0/24	溶解性物質	(DO)	8.4		6.0	10.4	0/24	溶解性物質	(DO)	8.4		6.0	10.4	0/24	溶解性物質	(DO)	8.4		6.0	10.4	0/24
大腸菌群数	(MPN/100mL)	10E+03		2.3E+03	3.3E+04	-/12	大腸菌群数	(MPN/100mL)	1.2E+04		3.3E+03	3.3E+04	-/12	大腸菌群数	(MPN/100mL)	1.2E+04		3.3E+03	3.3E+04	-/12	大腸菌群数	(MPN/100mL)	1.2E+04		3.3E+03	3.3E+04	-/12
ナニヘキサノ抽出物質	(mg/L)	<0.5		<0.5	<0.5	-/12	ナニヘキサノ抽出物質	(mg/L)	<0.5		<0.5	<0.5	-/12	ナニヘキサノ抽出物質	(mg/L)	<0.5		<0.5	<0.5	-/12	ナニヘキサノ抽出物質	(mg/L)	<0.5		<0.5	<0.5	-/12
全窒素	(mg/L)	2.4		2.0	3.1	-/12	全窒素	(mg/L)	6.1		4.9	7.3	-/12	全窒素	(mg/L)	6.1		4.9	7.3	-/12	全窒素	(mg/L)	6.1		4.9	7.3	-/12
全亜鉛	(mg/L)	0.041		0.024	0.095	-/12	全亜鉛	(mg/L)	0.54		0.27	0.78	-/12	全亜鉛	(mg/L)	0.54		0.27	0.78	-/12	全亜鉛	(mg/L)	0.54		0.27	0.78	-/12
カドミウム	(mg/L)	0.008		0.005	0.012	-/12	カドミウム	(mg/L)	0.024		0.018	0.027	-/12	カドミウム	(mg/L)	0.024		0.018	0.027	-/12	カドミウム	(mg/L)	0.024		0.018	0.027	-/12
鉛	(mg/L)	<0.0003		<0.0003	<0.0003	0/2	鉛	(mg/L)	<0.0003		<0.0003	<0.0003	0/2	鉛	(mg/L)	<0.0003		<0.0003	<0.0003	0/2	鉛	(mg/L)	<0.0003		<0.0003	<0.0003	0/2
銅	(mg/L)	ND		ND	ND	0/2	銅	(mg/L)	ND		ND	ND	0/2	銅	(mg/L)	ND		ND	ND	0/2	銅	(mg/L)	ND		ND	ND	0/2
六価クロム	(mg/L)	<0.005		<0.005	<0.005	0/2	六価クロム	(mg/L)	<0.005		<0.005	<0.005	0/2	六価クロム	(mg/L)	<0.005		<0.005	<0.005	0/2	六価クロム	(mg/L)	<0.005		<0.005	<0.005	0/2
砒素	(mg/L)	<0.02		<0.02	<0.02	0/2	砒素	(mg/L)	<0.02		<0.02	<0.02	0/2	砒素	(mg/L)	<0.02		<0.02	<0.02	0/2	砒素	(mg/L)	<0.02		<0.02	<0.02	0/2
硫酸	(mg/L)	<0.005		<0.005	<0.005	0/2	硫酸	(mg/L)	<0.005		<0.005	<0.005	0/2	硫酸	(mg/L)	<0.005		<0.005	<0.005	0/2	硫酸	(mg/L)	<0.005		<0.005	<0.005	0/2
総水銀	(mg/L)	<0.0005		<0.0005	<0.0005	0/2	総水銀	(mg/L)	<0.0005		<0.0005	<0.0005	0/2	総水銀	(mg/L)	<0.0005		<0.0005	<0.0005	0/2	総水銀	(mg/L)	<0.0005		<0.0005	<0.0005	0/2
アルキル水銀	(mg/L)	<0.0005		<0.0005	<0.0005	0/2	アルキル水銀	(mg/L)	<0.0005		<0.0005	<0.0005	0/2	アルキル水銀	(mg/L)	<0.0005		<0.0005	<0.0005	0/2	アルキル水銀	(mg/L)	<0.0005		<0.0005	<0.0005	0/2
P.C.B	(mg/L)	<0.002		<0.002	<0.002	0/2	P.C.B	(mg/L)	<0.002		<0.002	<0.002	0/2	P.C.B	(mg/L)	<0.002		<0.002	<0.002	0/2	P.C.B	(mg/L)	<0.002		<0.002	<0.002	0/2
ジクロロメタン	(mg/L)	<0.0002		<0.0002	<0.0002	0/2	ジクロロメタン	(mg/L)	<0.0002		<0.0002	<0.0002	0/2	ジクロロメタン	(mg/L)	<0.0002		<0.0002	<0.0002	0/2	ジクロロメタン	(mg/L)	<0.0002		<0.0002	<0.0002	0/2
四塩化炭素	(mg/L)	<0.0004		<0.0004	<0.0004	0/2	四塩化炭素	(mg/L)	<0.0004		<0.0004	<0.0004	0/2	四塩化炭素	(mg/L)	<0.0004		<0.0004	<0.0004	0/2	四塩化炭素	(mg/L)	<0.0004		<0.0004	<0.0004	0/2
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.01		<0.01	<0.01	0/2	1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.01		<0.01	<0.01	0/2	1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.01		<0.01	<0.01	0/2	1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.01		<0.01	<0.01	0/2
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004		<0.004	<0.004	0/2	1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004		<0.004	<0.004	0/2	1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004		<0.004	<0.004	0/2	1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004		<0.004	<0.004	0/2
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005		<0.0005	<0.0005	0/2	シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005		<0.0005	<0.0005	0/2	シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005		<0.0005	<0.0005	0/2	シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005		<0.0005	<0.0005	0/2
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0006		<0.0006	<0.0006	0/2	1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0006		<0.0006	<0.0006	0/2	1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0006		<0.0006	<0.0006	0/2	1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0006		<0.0006	<0.0006	0/2
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.002		<0.002	<0.002	0/2	1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.002		<0.002	<0.002	0/2	1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.002		<0.002	<0.002	0/2	1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.002		<0.002	<0.002	0/2
トクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005		<0.0005	<0.0005	0/2	トクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005		<0.0005	<0.0005	0/2	トクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005		<0.0005	<0.0005	0/2	トクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005		<0.0005	<0.0005	0/2
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.0002		<0.0002	<0.0002	0/2	1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.0002		<0.0002	<0.0002	0/2	1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.0002		<0.0002	<0.0002	0/2	1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.0002		<0.0002	<0.0002	0/2
チウラム	(mg/L)	<0.0006		<0.0006	<0.0006	0/2	チウラム	(mg/L)	<0.0006		<0.0006	<0.0006	0/2	チウラム	(mg/L)	<0.0006		<0.0006	<0.0006	0/2	チウラム	(mg/L)	<0.0006		<0.0006	<0.0006	0/2
シマジン	(mg/L)	<0.0003		<0.0003	<0.0003	0/2	シマジン	(mg/L)	<0.0003		<0.0003	<0.0003	0/2	シマジン	(mg/L)	<0.0003		<0.0003	<0.0003	0/2	シマジン	(mg/L)	<0.0003		<0.0003	<0.0003	0/2
チオベンカルブ	(mg/L)	<0.002		<0.002	<0.002	0/2	チオベンカルブ	(mg/L)	<0.002		<0.002	<0.002	0/2	チオベンカルブ	(mg/L)	<0.002		<0.002	<0.002	0/2	チオベンカルブ	(mg/L)	<0.002		<0.002	<0.002	0/2
ベンゼン	(mg/L)	<0.001		<0.001	<0.001	0/2	ベンゼン	(mg/L)	<0.001		<0.001	<0.001	0/2	ベンゼン	(mg/L)	<0.001		<0.001	<0.001	0/2	ベンゼン	(mg/L)	<0.001		<0.001	<0.001	0/2
セレン	(mg/L)	<0.002		<0.002	<0.002	0/2	セレン	(mg/L)	<0.002		<0.002	<0.002	0/2	セレン	(mg/L)	<0.002		<0.002	<0.002	0/2	セレン	(mg/L)	<0.002		<0.002	<0.002	0/2
ふつ素	(mg/L)	<0.08		<0.08	<0.08	0/2	ふつ素	(mg/L)	<0.08		<0.08	<0.08	0/2	ふつ素	(mg/L)	<0.08		<0.08	<0.08	0/2	ふつ素	(mg/L)	<0.08		<0.08	<0.08	0/2
ほう素	(mg/L)	0.04		0.03	0.04	0/2	ほう素	(mg/L)	0.09		0.08	0.09	0/2	ほう素	(mg/L)	0.09		0.08	0.09	0/2	ほう素	(mg/L)	0.09		0.08	0.09	0/2
1,4-ジオキサソ	(mg/L)	<0.005		<0.005	<0.005	0/2	1,4-ジオキサソ	(mg/L)	<0.005		<0.005	<0.005	0/2	1,4-ジオキサソ	(mg/L)	<0.005		<0.005	<0.005	0/2	1,4-ジオキサソ	(mg/L)	<0.005		<0.005	<0.005	0/2
亜硝酸性窒素	(mg/L)	0.05		<0.05	0.06	-/12	亜硝酸性窒素	(mg/L)	0.10		<0.05	0.29	-/12	亜硝酸性窒素	(mg/L)	0.10		<0.05	0.29	-/12	亜硝酸性窒素	(mg/L)	0.10		<0.05	0.29	-/12
硝酸性窒素	(mg/L)	2.1		1.6	2.6	-/12	硝酸性窒素	(mg/L)	5.1		3.9	5.6	-/12	硝酸性窒素	(mg/L)	5.1		3.9	5.6	-/12	硝酸性窒素	(mg/L)	5.1		3.9	5.6	-/12
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	2.1		1.6	2.6	-/12	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	5.1		3.9	5.6	-/12	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	5.1		3.9	5.6	-/12	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	5.1		3.9	5.6	-/12
フェノール類	(mg/L)	<0.005		<0.005	<0.005	0/2	フェノール類	(mg/L)	<0.005		<0.005	<0.005	0/2	フェノール類	(mg/L)	<0.005		<0.005	<0.005	0/2	フェノール類	(mg/L)	<0.005		<0.005	<0.005	0/2
銅	(mg/L)	<0.01		<0.01	<0.01	0/2	銅	(mg/L)	<0.01		<0.01	<0.01	0/2	銅	(mg/L)	<0.01		<0.01	<0.01	0/2	銅	(mg/L)	<0.01		<0.01	<0.01	0/2
溶解性鉄	(mg/L)	0.12		0.10	0.13	0/2	溶解性鉄	(mg/L)	0.05		0.04	0.05	0/2	溶解性鉄	(mg/L)	0.05		0.04	0.05	0/2	溶解性鉄	(mg/L)	0.05		0.04	0.05	0/2
溶解性マンガン	(mg/L)	0.02		<0.01	0.03	0/2	溶解性マンガン	(mg/L)	0.02		0.01	0.02	0/2	溶解性マンガン	(mg/L)	0.02		0.01	0.02	0/2	溶解性マンガン	(mg/L)	0.02		0.01	0.02</	

この資料は、審査会用に作成したものです。審議の過程で変更される可能性があるため、取り扱いにご注意願います。

表 5-1(3) 公共用水域水質調査結果 (柏尾川における測定点：平成 25 年)

境川(柏尾川)		吉倉橋		測定地点：横浜市		境川(柏尾川)		鷹匠橋		測定地点：横浜市	
項目	測定地点 (単位)	平均値	最小値	最大値	m/n	項目	測定地点 (単位)	平均値	最小値	最大値	m/n
水素イオン濃度	(pH)	8.3	7.6	8.9	4/24	水素イオン濃度	(pH)	7.7	7.4	8.1	0/24
生物化学的酸素要求量	(BOD) (mg/L)	1.3 <75%値: 1.5>	0.6	3.2	0/24	生物化学的酸素要求量	(BOD) (mg/L)	3.2 <75%値: 3.7>	1.7	7.0	1/24
化学的酸素要求量	(COD) (mg/L)	3.6 <75%値: 3.9>	2.4	10	-/24	化学的酸素要求量	(COD) (mg/L)	7.4 <75%値: 8.0>	4.9	8.8	-/24
浮遊物質質量	(SS) (mg/L)	7	1	52	1/24	浮遊物質質量	(SS) (mg/L)	5	2	30	0/24
溶解性物質質量	(DO) (mg/L)	10.4	7.0	13.8	1/24	溶解性物質質量	(DO) (mg/L)	8.5	6.0	10.7	0/24
大腸菌群数	(MPN/100mL)	1.6E+04	4.6E+02	7.9E+04	-/12	大腸菌群数	(MPN/100mL)	8.2E+03	1.4E+03	4.9E+04	-/12
n-ヘキササン抽出物質	(mg/L)	<0.5	<0.5	<0.5	-/2	n-ヘキササン抽出物質	(mg/L)	<0.5	<0.5	<0.5	-/2
全窒素	(mg/L)	2.4	1.8	3.2	-/12	全窒素	(mg/L)	6.0	2.6	8.5	-/12
全磷	(mg/L)	0.041	0.019	0.072	-/12	全磷	(mg/L)	0.37	0.14	0.62	-/12
全亜鉛	(mg/L)	0.012	0.003	0.049	-/12	全亜鉛	(mg/L)	0.025	0.016	0.035	-/12
ノニルフェノール	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0/2	ノニルフェノール	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0/2
カドミウム	(mg/L)	ND	ND	ND	0/2	カドミウム	(mg/L)	ND	ND	ND	0/2
全シアン	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0/2	全シアン	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0/2
鉛	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0/2	鉛	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0/2
六価クロム	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0/2	六価クロム	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0/2
砒素	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0/2	砒素	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0/2
総水銀	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0/2	総水銀	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0/2
アルキル水銀	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0/2	アルキル水銀	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0/2
PCB	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0/2	PCB	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0/2
ジクロロメタン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0/2	ジクロロメタン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0/2
四塩化炭素	(mg/L)	<0.0004	<0.0004	<0.0004	0/2	四塩化炭素	(mg/L)	<0.0004	<0.0004	<0.0004	0/2
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0/2	1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0/2
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	0/2	1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	0/2
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0/2	シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0/2
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0/2	1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0/2
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0/2	1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0/2
トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0/2	トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0/2
テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0/2	テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0/2
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0/2	1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0/2
チウラム	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0/2	チウラム	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0/2
シマジン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0/2	シマジン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0/2
チオベンカルブ	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0/2	チオベンカルブ	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0/2
ベンゼン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0/2	ベンゼン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0/2
セレン	(mg/L)	0.08	0.08	0.08	0/2	セレン	(mg/L)	0.08	0.08	0.08	0/2
ふつ素	(mg/L)	0.04	0.04	0.04	0/2	ふつ素	(mg/L)	0.08	0.08	0.08	0/2
ほう素	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0/2	ほう素	(mg/L)	0.07	0.07	0.08	0/2
1,4-ジオキサン	(mg/L)	0.05	0.05	0.05	-/12	1,4-ジオキサン	(mg/L)	0.11	0.05	0.21	-/12
亜硝酸性窒素	(mg/L)	2.0	1.3	3.0	-/12	亜硝酸性窒素	(mg/L)	4.7	1.6	7.3	-/12
硝酸性窒素	(mg/L)	2.0	1.3	3.0	-/12	硝酸性窒素	(mg/L)	4.8	1.6	7.3	-/12
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0/2	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0/2
フェノール類	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0/2	フェノール類	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0/2
銅	(mg/L)	0.13	0.08	0.17	0/2	銅	(mg/L)	0.06	0.05	0.06	0/2
溶解性鉄	(mg/L)	0.02	<0.01	0.02	0/2	溶解性鉄	(mg/L)	0.02	0.01	0.02	0/2
溶解性マンガン	(mg/L)	0.02	<0.01	0.02	0/2	溶解性マンガン	(mg/L)	0.02	0.01	0.02	0/2
総クロム	(mg/L)	<0.008	<0.008	<0.008	-/2	総クロム	(mg/L)	<0.008	<0.008	<0.008	-/2
E/P N	(mg/L)	0.06	0.06	0.06	-/2	E/P N	(mg/L)	0.21	0.07	0.58	-/2
アンモニア性窒素	(mg/L)	0.033	0.016	0.047	-/12	アンモニア性窒素	(mg/L)	0.34	0.092	0.61	-/12
磷酸総磷	(mg/L)	53	23	72	-/24	磷酸総磷	(mg/L)	50	27	69	-/24
電気伝導率	(mS/m)	47	43	69	-/4	電気伝導率	(mS/m)	53	45	60	-/4
塩化物イオン	(mg/L)	<0.03	<0.03	<0.03	-/2	塩化物イオン	(mg/L)	<0.03	<0.03	<0.03	-/2
陰イオン界面活性剤	(mg/L)	76.3	21.0	>100.0	-/24	陰イオン界面活性剤	(mg/L)	87.0	27.0	>100.0	-/24
トリハロメタン生成能	(cm)	16.8	1.8	34.5	-/24	トリハロメタン生成能	(cm)	17.5	1.0	34.7	-/24
透明度	(°C)	16.7	5.0	29.5	-/24	透明度	(°C)	20.0	11.4	31.5	-/24
気温	(m/s)	0.94	0.30	7.74	-/24	気温	(m/s)	4.33	3.17	11.17	-/24
水温						水温					
流量						流量					

資料：「神奈川県 公共用水域及び地下水の水質測定結果」(神奈川県環境科学センター)

この資料は、審査食用に作成したものです。審議の過程で変更される可能性があるため、取り扱いにご注意願います。

表 5-1(4) 公共用水域水質調査結果 (柏尾川における測定点: 平成 26 年)

境川(柏尾川)		高倉橋		吉倉橋		測定地点: 横浜市		測定地点: 横浜市		測定地点: 横浜市		測定地点: 横浜市	
項目	(単位)	平均値	最大値	平均値	最大値	平均値	最大値	平均値	最大値	平均値	最大値	平均値	最大値
水素イオン濃度	(pH)	8.3	7.9	8.8	8.8	7.8	7.4	7.8	7.4	7.8	7.4	7.8	7.4
生物化学的酸素要求量	(BOD)	1.2 <75%値 1.3>	0.5	2.9	2.9	2.2 <75%値: 2.5>	0.9	2.2 <75%値: 2.5>	0.9	2.2 <75%値: 2.5>	0.9	3.1	0.24
化学的酸素要求量	(COD)	3.6 <75%値 4.4>	2.4	6.1	6.1	6.9 <75%値: 7.7>	5.2	6.9 <75%値: 7.7>	5.2	6.9 <75%値: 7.7>	5.2	8.5	-/24
浮遊物質	(SS)	6	1	24	24	6	2	6	2	6	2	14	0/24
溶解性物質	(DO)	10.2	7.1	13.4	13.4	8.7	6.6	8.7	6.6	8.7	6.6	11.1	0/24
大腸菌群数	(MPN/100mL)	3.4E+03	4.9E+02	7.9E+03	7.9E+03	8.2E+03	3.3E+02	8.2E+03	3.3E+02	8.2E+03	3.3E+02	3.3E+04	-/12
n-ヘキササン抽出物質	(mg/L)	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	-/2
全窒素	(mg/L)	2.3	1.6	3.0	3.0	5.7	4.4	5.7	4.4	5.7	4.4	6.9	-/12
全炭素	(mg/L)	0.045	0.032	0.10	0.10	0.46	0.22	0.46	0.22	0.46	0.22	0.77	-/12
全亜鉛	(mg/L)	0.009	0.004	0.014	0.014	0.025	0.020	0.025	0.020	0.025	0.020	0.034	-/12
ノニルフェノール	(mg/L)												
LAS	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0/2
カドミウム	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0/2
全シアン	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0/2
鉛	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0/2
六価クロム	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0/2
砒素	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0/2
総水銀	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0/2
アルキル水銀	(mg/L)												
PCB	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0/2
シクロロメタン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0/2
四塩化炭素	(mg/L)	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	0/2
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0/2
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	0/2
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0/2
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0/2
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0/2
トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0/2
テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0/2
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0/2
チウラム	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0/2
シマジン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0/2
チオベンカルブ	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0/2
ベンゼン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0/2
セレン	(mg/L)	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	0/2
ほう素	(mg/L)	0.04	0.03	0.04	0.04	0.07	0.06	0.07	0.06	0.07	0.06	0.07	0/2
1,4-ジオキサソ	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0/2
亜硝酸性窒素	(mg/L)	1.8	1.0	2.2	2.2	4.4	3.3	4.4	3.3	4.4	3.3	5.4	-/12
硝酸性窒素	(mg/L)	1.8	1.0	2.2	2.2	4.4	3.3	4.4	3.3	4.4	3.3	5.4	-/12
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0/2
フェノール類	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0/2
銅	(mg/L)	0.15	0.13	0.17	0.17	0.09	0.06	0.09	0.06	0.09	0.06	0.11	0/2
溶解性鉄	(mg/L)	0.03	0.01	0.04	0.04	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0/2
溶解性マンガン	(mg/L)												
総クロム	(mg/L)												
EPN	(mg/L)	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	-/2
ニッケル	(mg/L)	0.04	0.04	0.06	0.06	0.09	0.05	0.09	0.05	0.09	0.05	0.14	-/12
アンモニア性窒素	(mg/L)	0.028	0.010	0.047	0.047	0.39	0.16	0.39	0.16	0.39	0.16	0.68	-/12
燐酸塩	(mg/L)	52	35	62	62	46	37	46	37	46	37	53	-/24
電気伝導率	(mS/m)	68	61	73	73	49	47	49	47	49	47	53	-/4
塩化物イオン	(mg/L)	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	-/2
陰イオン界面活性剤	(mg/L)												
トリハロメタン生成能	(mg/L)												
透明度	(度)	77.3	40.0	>100.0	>100.0	84.9	55.0	84.9	55.0	84.9	55.0	>100.0	-/24
水温	(°C)	17.5	2.9	32.7	32.7	17.9	2.0	17.9	2.0	17.9	2.0	30.8	-/24
水温	(°C)	17.5	2.9	32.7	32.7	17.9	2.0	17.9	2.0	17.9	2.0	30.8	-/24
流量	(m³/s)	0.55	0.36	0.81	0.81	4.01	3.33	4.01	3.33	4.01	3.33	4.63	-/24

資料: 「神奈川県 公共用水域及び地下水の水質測定結果」(神奈川県環境科学センター)

この資料は、審査食用に作成したものです。審議の過程で変更される可能性があるため、取り扱いにご注意願います。

表 5-1(5) 公共用水域水質調査結果 (柏尾川における測定点：平成 27 年)

境川(柏尾川)		吉倉橋		測定地点：構浜市		境川(柏尾川)		測定地点：境平橋		測定地点：構浜市	
項目	測定地点：(単位)	平均値	最小値	最大値	m/n	項目	測定地点：(単位)	平均値	最小値	最大値	m/n
水素イオン濃度	(pH)	8.3	8.0	8.8	3/24	水素イオン濃度	(pH)	7.7	7.5	8.0	0/24
生物化学的酸素要求量	(BOD)	1.0 <15%値: 1.2>	0.4	1.6	0/24	生物化学的酸素要求量	(BOD)	2.3 <75%値: 2.1>	1.4	4.8	0/24
化学的酸素要求量	(COD)	3.2 <75%値: 3.3>	2.6	4.3	-/24	化学的酸素要求量	(COD)	6.8 <75%値: 7.3>	5.5	8.0	-/24
浮遊物質	(SS)	3	1	11	0/24	浮遊物質	(SS)	3	1	7	0/24
溶解性酸素	(DO)	9.9	7.0	13.3	0/24	溶解性酸素	(DO)	8.4	6.1	10.5	0/24
大腸菌群数	(MPN/100ml)	8.3E+03	1.4E+03	2.3E+04	-/12	大腸菌群数	(MPN/100ml)	5.4E+03	1.3E+03	1.3E+04	-/12
n-ヘキサキサン抽出物質	(mg/L)	<0.5	<0.5	0.5	-/2	n-ヘキサキサン抽出物質	(mg/L)	<0.5	<0.5	0.5	-/2
全窒素	(mg/L)	2.5	1.9	3.2	-/12	全窒素	(mg/L)	5.7	4.2	7.7	-/12
全磷	(mg/L)	0.042	0.021	0.066	-/12	全磷	(mg/L)	0.30	0.13	0.46	-/12
全亜鉛	(mg/L)	0.007	0.002	0.012	-/12	全亜鉛	(mg/L)	0.024	0.019	0.027	-/12
ノニルフェノール	(mg/L)					ノニルフェノール	(mg/L)				
LAS	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0/2	LAS	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0/2
カドミウム	(mg/L)	ND	ND	ND	0/2	カドミウム	(mg/L)	ND	ND	ND	0/2
全シアン	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0/2	全シアン	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0/2
鉛	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0/2	鉛	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0/2
六価クロム	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0/2	六価クロム	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0/2
砒素	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0/2	砒素	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0/2
総水銀	(mg/L)					総水銀	(mg/L)				
アルキル水銀	(mg/L)					アルキル水銀	(mg/L)				
PCB	(mg/L)					PCB	(mg/L)				
ジクロロメタン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0/2	ジクロロメタン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0/2
四塩化炭素	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0/2	四塩化炭素	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0/2
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0/2	1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0/2
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0/2	1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0/2
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0/2	シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0/2
1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0/2	1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0/2
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0/2	1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0/2
トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0/2	トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0/2
テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0/2	テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0/2
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.0004	<0.0004	<0.0004	0/2	1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.0004	<0.0004	<0.0004	0/2
チウラム	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0/2	チウラム	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0/2
シマジン	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0/2	シマジン	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0/2
チオベンカルブ	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0/2	チオベンカルブ	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0/2
ベンゼン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0/2	ベンゼン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0/2
セレン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0/2	セレン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0/2
ふつ素	(mg/L)	<0.08	<0.08	<0.08	0/2	ふつ素	(mg/L)	0.08	0.08	0.08	0/2
ほう素	(mg/L)	0.04	0.04	0.04	0/2	ほう素	(mg/L)	0.06	0.06	0.06	0/2
1,4-ジオキササン	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0/2	1,4-ジオキササン	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0/2
亜硝酸性窒素	(mg/L)	0.05	<0.05	0.05	-/12	亜硝酸性窒素	(mg/L)	0.10	<0.05	0.27	-/12
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	2.0	1.5	2.6	0/12	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	4.4	3.3	5.4	0/12
フェノール類	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0/2	フェノール類	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0/2
銅	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0/2	銅	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0/2
溶解性鉄	(mg/L)	0.11	0.07	0.15	0/2	溶解性鉄	(mg/L)	0.06	0.06	0.06	0/2
溶解性マンガン	(mg/L)	0.02	0.01	0.02	0/2	溶解性マンガン	(mg/L)	0.02	0.02	0.02	0/2
総クロム	(mg/L)					総クロム	(mg/L)				
EPN	(mg/L)					EPN	(mg/L)				
ニッケル	(mg/L)	<0.008	<0.008	<0.008	-/2	ニッケル	(mg/L)	<0.008	<0.008	<0.008	-/2
アンモニウム性窒素	(mg/L)	0.05	0.04	0.09	-/12	アンモニウム性窒素	(mg/L)	0.22	0.16	0.36	-/12
燐酸態燐	(mg/L)	0.024	0.007	0.039	-/12	燐酸態燐	(mg/L)	0.27	0.10	0.58	-/12
電気伝導率	(mS/m)	54	34	77	-/24	電気伝導率	(mS/m)	47	39	57	-/24
塩化物イオン	(mg/L)	86	60	100	-/4	塩化物イオン	(mg/L)	51	46	53	-/4
陰イオン界面活性剤	(mg/L)	<0.03	<0.03	<0.03	-/2	陰イオン界面活性剤	(mg/L)	<0.03	<0.03	<0.03	-/2
トリハロメタン生成能	(mg/L)					トリハロメタン生成能	(mg/L)				
透明度	(度)	89.0	44.0	>100.0	-/24	透明度	(度)	94.2	57.0	>100.0	-/24
気温	(°C)	16.9	5.6	29.2	-/24	気温	(°C)	17.7	5.4	32.9	-/24
水温	(°C)	17.7	7.3	28.7	-/24	水温	(°C)	20.7	13.3	30.7	-/24
流量	(m³/s)	0.72	0.42	1.19	-/24	流量	(m³/s)	3.68	3.02	4.85	-/24

資料：「神奈川県 公共用水域及び地下水の水質測定結果」(神奈川県環境科学センター)

補足資料6 安全の項目の対象について

「安全」の項目を選定した理由として、方法書p.135において「薬品等を使用することから」としてありますが、準備書においては、薬品の他、方法書p.18～19に記載の放射性同位体、実験動物、微生物ならびに遺伝子組換え生物の取り扱いに関する管理方法・安全対策を示します（下表の下線部を追記します）。

表 6-1 環境影響評価項目を選定した理由・選定しない理由（供用時）

[方法書 p.135 表 5.2-3(3) 安全 を抜粋・表記]

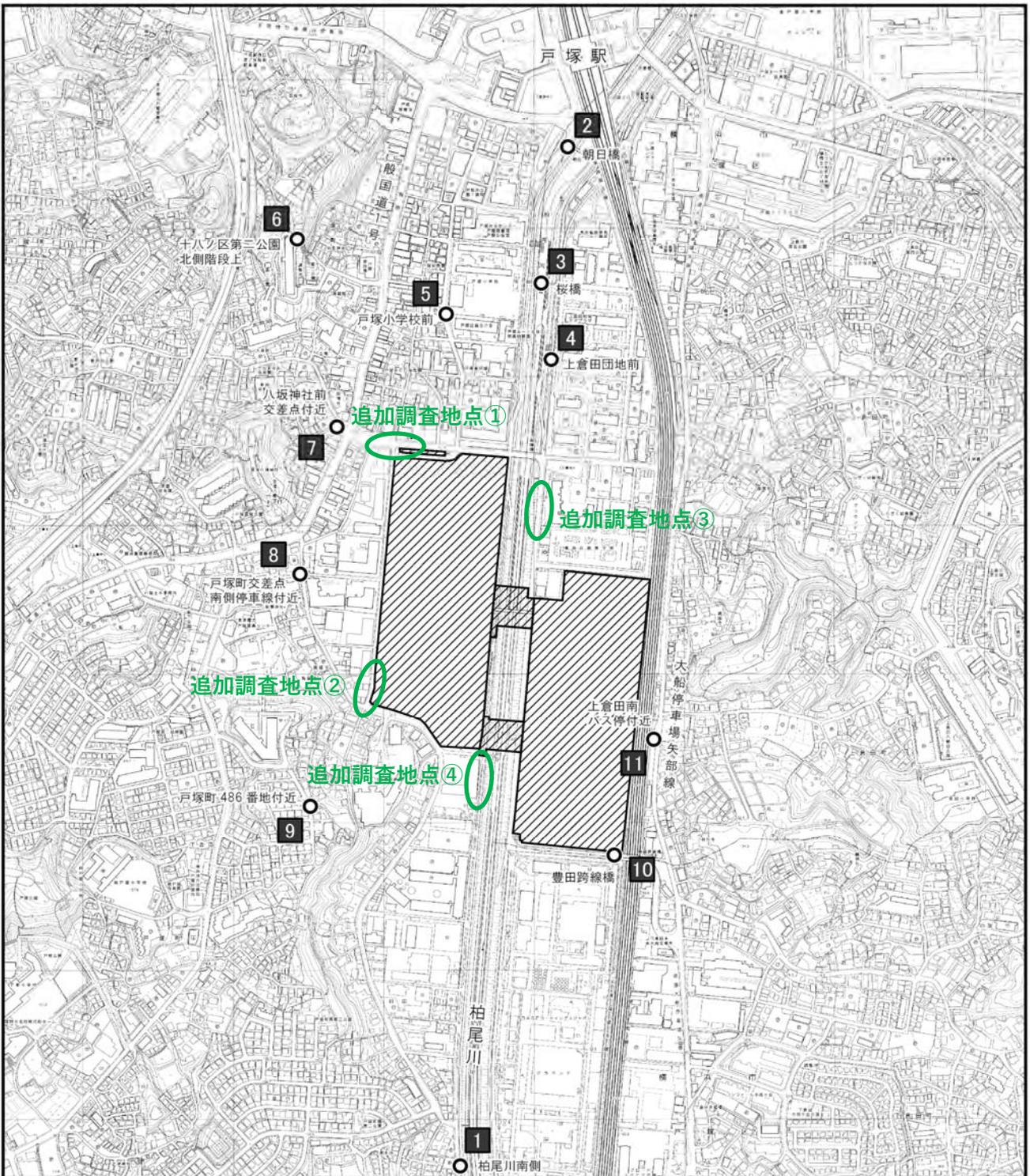
環境影響評価項目		選定の有無	選定した理由・選定しない理由
大項目	細目		
安全	土地の安定性	×	対象事業実施区域は平坦地であり、事業の実施等により斜面地の崩壊や地盤の変形を生じさせる環境影響要因はないことから、評価項目として選定しません。
	浸水	×	対象事業実施区域の利用形態は、従前の工場用地であった利用形態と同様で、対象事業実施区域の西側敷地と東側敷地の雨水は、集水し雨水抑制槽等へ導き、「横浜市開発事業の調整等に関する条例」により定められた放流量まで洪水調節した後、公共下水道に放流する計画です。また、対象事業実施区域は「市民防災情報 わいわい防災マップ」（横浜市総務局 ICT 基盤管理課）において、最大で 2.0m未満の浸水のおそれのある区域に指定されており、本事業により地盤の嵩上げによる対策を図ります。 そのため、土地の改変に伴う水量の変化による洪水・浸水が発生するおそれはないと考えることから、評価項目として選定しません。
	火災・爆発	●	本事業では、薬品等を使用し、放射性同位体、実験動物、 <u>微生物ならびに遺伝子組換え生物を取り扱うこと</u> から、評価項目として選定します。
	有害物漏洩	●	
動物の逸走*	●		

注) 表中の下線部は、方法書からの追加内容。

※：本事業の事業特性を考慮し、追加した細目。

補足資料7 景観調査地点について

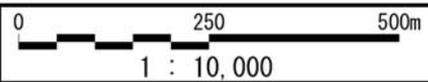
景観調査地点については、近景からの建物の見え方等を勘案して、図7-1に示す対象事業実施区域の周辺部・境界部を対象とした調査地点を追加します。



-  : 対象事業実施区域
-  : 景観調査地点（眺望の変化）（地点1～11）

凡例

図7-1 景観調査地点図



補足資料8 歩行者等交通量の調査地点について

西側敷地の西側道路歩道については、研究所を出入りする施設関係者の主な歩行者ルートではないため、増加する歩行者交通量としては見込みませんが、準備書において、西側敷地南西側（図8-1参照）における、歩行者及び自動車の交通量調査結果を参考に示します。

なお、道路拡幅整備に伴い、歩道も拡幅整備するため、歩行空間として安全性・利便性が向上すると考えます。現況写真及び将来のイメージは写真8-1及び図8-2に、現況及び計画の幅員は図8-3に示すとおりです。

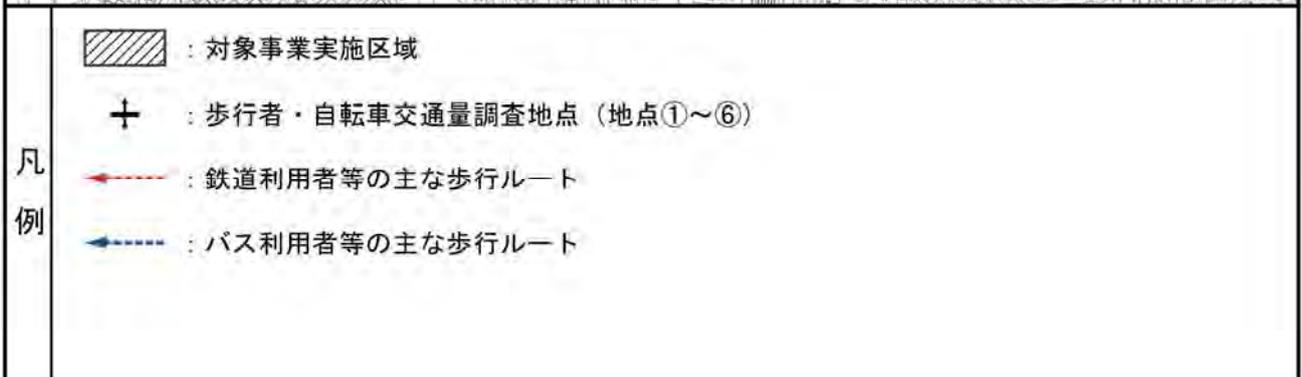
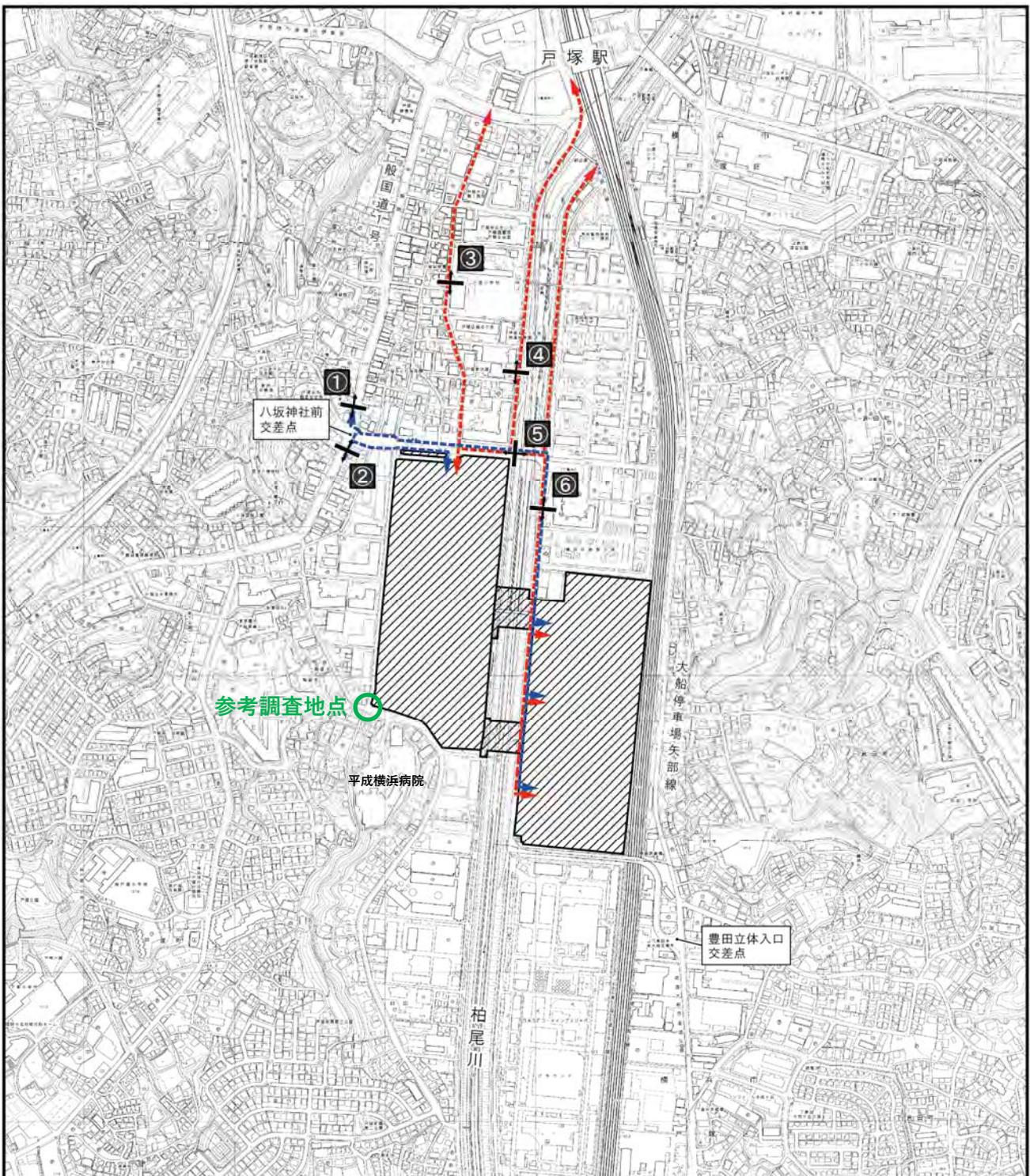


図8-1 歩行者・自転車交通量調査地点図

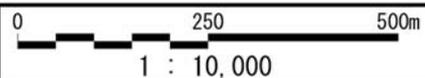


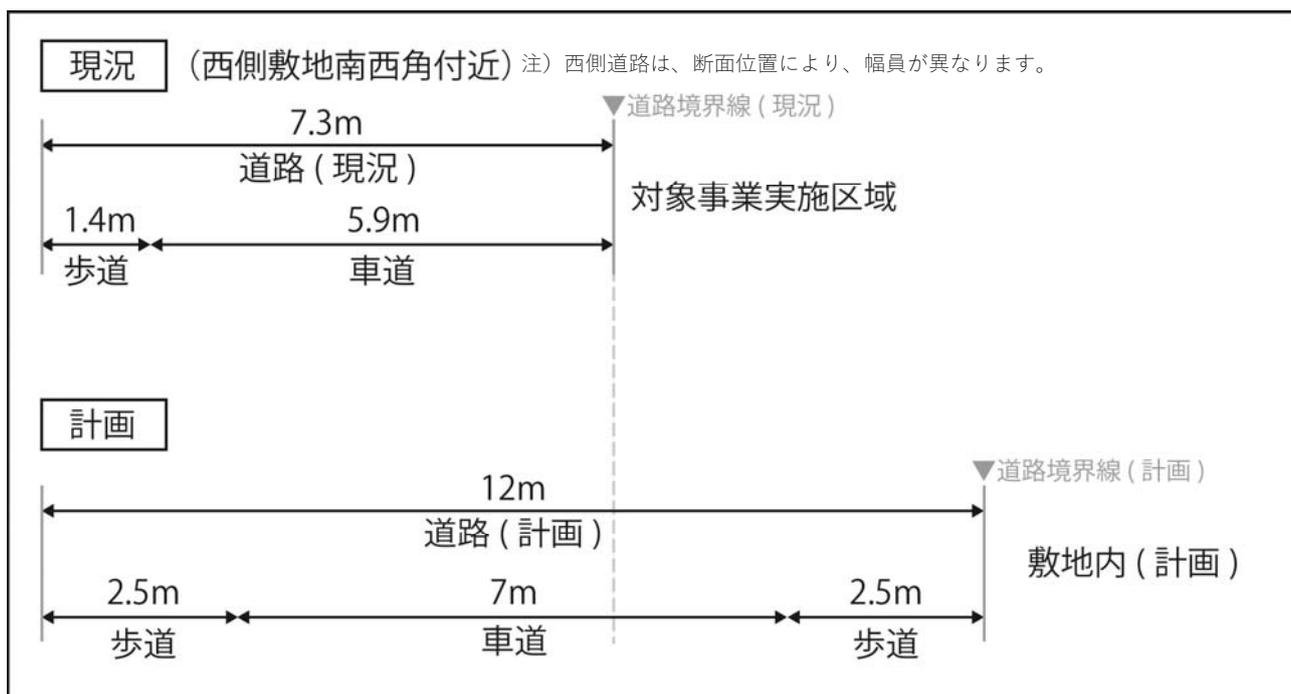


写真8-1 西側敷地の西側道路（市道戸塚第345号線）の現況写真（南側から北方向を望む）



注）現時点のイメージであり、今後変更になる可能性があります。

図8-2 西側敷地の西側道路（市道戸塚第345号線）の道路拡幅整備後のイメージ図（南側から北方向を望む）



注) 本計画は、計画中につき、今後の検討・協議により、変更する可能性があります。

図8-3 西側敷地の西側道路(市道戸塚第345号線)の幅員